

7 月号
VOL. 503

土會奈良

503



SHIKAI

2018 NARA

表紙の人

今回は、今年元日の毎日新聞紙面にも取り上げられた棟梁、平川さんをご紹介します。

平川善久さん（44）
（平川工務店代表＝天理市）
1級建築士・文化財建造物木工主任技能者・
日本伝統建築技術者（棟梁）

平川さんは現在、1830年創業の建設会社「尾田組」のもと、お寺や神社の改修、修理、新築、文化財建造物の保存修理や復元に関わる木工事をされています。これまでの主だった仕事として平城宮跡東院建物復原工事や国宝の正倉院正倉整備工事などがあり数々の文化財を手がけて来られました。

この仕事を続けていく転機となった事柄を尋ねると、『弟子に入って間もなく平城宮跡東院庭園正殿の現場につくことになり、そこでは積んであった材料が柱だと思っていたら実は垂木であったりと想像を超えた部材の大きさに衝撃を受けました。さらにうわさに聞いていた檜カンナに触れたり、また屋根の反りなどの納まりを描き込んでいく原寸作業、今ではほとんど使われない継手や仕口の復元的な加工も経験し、そのあたりで道は決まったかもしれません』と平川さん。

今後も、様々な建造物に関われるようにとにかく一生懸命に仕事に取り組み、一方で技術を継承していくため若手育成にも力をいれたいと将来を真っ直ぐ見据えておられました。

情報・広報委員会

委員長	松尾 憲治	
副委員長	折目 貴司	大倉 克之
委員	乾井 哲	福本 保治
	水守 寛敏	松田 七彦
	洞 尚樹	松村 泰徳
	小松原寛俊	森 茂雄
	福田 成生	押部 誠

Contents

001

平成30年度 通常総会開催

002

平成29年度 委員会活動報告
教育・事業委員会
青年委員会

004

国立大学法人奈良女子大学
第5回 景観をデザインする

008

各支部総会報告
正副会長が奈良県知事、
奈良新聞社を訪問

013

お知らせ
ホームページ・ヘッドライン、
平成30年度賛助会員 他



平成30年度 通常総会開催

建設士会 奈良県建築士会



会長 米村博昭



議長 岡田則夫

平成30年5月23日午後4時30分より、ホテルリガーレ春日野にて平成30年度通常総会が、多数のご来賓方のご臨席を賜り開催されました。

まず物故者に対しての黙祷、引き続き洲上会長挨拶、奈良県土木マネジメント部まちづくり推進局建築課長・松本吉史様よりご祝辞を賜りました。議長に榎原支部・岡田則夫が選任され、出席者66名（委任状389名）計455名（会員総数895名）参加の下、成立、議事が行われました。

主な議事は事業報告・会計報告・予算等各議案全て慎重な審議の結果、滞りなく決議承認されました。又、第3号議案に於いて新理事の選任についての案件も承認され、15：00～15：20間に新理事会が開かれ第4号議案が検討されました。

◆平成30年度 運営方針及び事業計画

【新会長挨拶】（抜粋）

近年の人口減少や住宅の老朽化、社会的ニーズの変化に伴い、空き家となり管理されない住宅や建築物が増加し社会問題となっています。空き家の適正管理や利活用が喫緊の課題となっています。市町村が中心となり、空き家等の実態調査、「空家等対策計画」の策定、「空家等対策協議会」の設置等が進められており、建築士も協議会の委員として多くの会員が参画しています。わが奈良県建築士会においても、空き家対策部会を設置し、他の関係団体と共に、空き家流通促進を支援していきます。

奈良県は、わが国を代表する歴史文化遺産や豊かな自然環境に恵まれています。隔年に実施してきました「奈良県景観調和デザイン賞」を一昨年には装いを新たに「奈良県景観デザイン賞2016」として開催しました。本年度も、奈良県の景観向上のため実施して参ります。

また、奈良県には数多くの建造物が文化財に指定されています。奈良県建築士会では、平成22年度より、歴史的建造物の調査、保存、活用などを担う専門（ヘリテージマネージャー）の育成を進めてきました。現在110名を超え、奈良ヘリテージ支援センターを立ち上げ、各地で活動を進めています。その支援も引き続き行います。

建築物に関する省エネ基準の完全義務化が2020年に実施されます。奈良県では「なら健康・省エネ住宅を推進する県会議」が設立の準備をされています。奈良建築士会の参画を予定しています。

他にも各委員会や支部活動の中で様々な活動が活発に展開されてきました。これらの活動について広報し、建築士会に対する認識を広めたいと思います。過去の集大成だけでなく将来に残せるもの、次代に引き継ぐものは何か？ 建築士として職能から知恵と技術を結集し様々な仕組みを考え、これからも未来志向で進めて参ります。建築士会会員の方々に是非とも活動に参画し、建築士会を通じて社会に貢献して頂きたいと思います。

重点施策

1. 地域貢献活動の推進
2. 建築士会会員増強運動の推進
3. 建築士の資質の維持向上及び業務環境の改善
4. 建築士制度に関わる事業の推進
5. 建築士の組織及び財政基盤の強化
6. 関係団体との連携協力

事業内容

1. 地域貢献活動に係わる事業
 1. 空き家対策まちづくり活動の推進
 2. 歴史まちづくり活動の推進
 3. 福祉まちづくり活動の推進
 4. 景観まちづくり活動の推進
 5. 防災まちづくりの推進
 - 1) 被災建築物応急危険度判定士参集連絡体制の推進
 6. まちづくり活動等地域に根ざした専門活動の推進

2. 建築士会会員増強に係る事業

1. 未入会建築士への入会促進
2. 会員増強のための継続的運動の推進
 - 1) スチューデントメンバー制度の推進
（建築関連学校学生への建築士会活動への呼びかけ）
 - 2) インターンシップ受け入れ体制の検討
3. 各支部の増強活動への協力・支援

3. 建築士の資質の維持・向上に係る事業

1. 建築士の講習・研修の実施
 - 1) 研修会・見学会の開催
 - 2) 監理技術者講習の開催
 - 3) 建築関係図書の発行
2. 専門分野別建築士の養成
3. 継続能力開発制度の普及・推進
 - 1) 継続能力開発（CPD）の推進
 - 2) 行政及び他団体との協力体制及び活用の確立
 - 3) 市民等へのPR活動の推進
4. 専攻建築士制度の普及・推進
 - 1) 未申請建築士への専攻建築士制度の啓発活動と申請要請、登録更新の推進

4. 建築士制度に係る事業

1. 建築士試験の業務委託実施
2. 建築士の登録事務
 - 1) 一級建築士の登録事務及び名簿閲覧の適正・円滑な実施
3. 建築士業務環境改善
国公省告示15号の普及・促進
4. 建築基準法等関連法令への対応
 - 1) 建築基準法等改正への対応

5. 建築士の組織及び財政基盤の強化

6. その他事業

1. コンベ「建築甲子園」の実施協力
2. 建築関連情報誌「士会奈良」の発行
3. 建築情報サイトの管理運営
4. 建築行政への協力
 - 1) 「違反建築防止週間」「建築防災週間」「まちづくり月間」事業
 - 2) 奈良県被災建築物・宅地応急危険度判定事業
 - 3) 奈良県住宅・建築物耐震化促進協議会
 - 4) なら安全安心住まい・まちづくり協議会
 - 5) 奈良県産産材関連協議会
 - 6) 安全やまとまちづくり県民会議

終身会員

平成30年度 新規終身会員該当者 5名

新谷 継一様（奈良支部） 西村 正克様（奈良支部）
塚本 忠三様（郡山支部） 山東 政幸様（天理支部）
西尾 弘江様（五條支部）

懇親会

会員、賛助会員、行政や関係団体からの来賓様多数参加で懇親会は会場を移しての閑宴です。

米村新会長の挨拶に続き、金剛一智・奈良県土木マネジメント部まちづくり推進局長様、昨年度全国大会開催地・京都府建築士会副会長 桂弘子様の祝辞、を頂きました。次に、ご来賓様のご紹介、祝電の披露があり、植村吉延・奈良県建築士事務所協会会長の乾杯の発声で閑宴しました。宴は和気藹々の雰囲気始まり、和やかなままに中尾副会長の中締、閑宴となりました。



教育・事業委員会 平成29年度 活動報告

教育・事業委員会からは「平成29年度の活動報告及び平成30年度の活動予定」について、発表させていただきましたので、その内容について、報告いたします。

平成29年度の活動報告として、去る平成29年12月2日（土）に開催いたしました「伊東豊雄講演会×薬師寺食堂（じきどう）特別拝観」について、報告いたしました。

□事業開催に至るまでの経緯

2016年に伊東先生が薬師寺に再興される食堂の内部設計を担当されておられる事がニュースに報じられました。

伊東先生が歴史的建造物の再建に携われることも、奈良県下で設計されるのも初めてのことでした。

そこで、教育・事業委員会にて、食堂の落慶にあわせて、伊東先生の講演会と見学会を企画することとなりました。

開催場所は、その建築空間を体感しながら、お話を聞けたら素晴らしい経験となるのではとの思いから落慶した食堂を会場とし、薬師寺様や伊東先生と協議を行い、昨年12月に開催する運びとなりました。

□参加対象者について

本事業を進める上で、参加対象者について、建築士会会員のみではなく、一般市民や学生の方々に多数、参加いただき、建築文化に触れてもらい、そして、建築士会の魅力を知って頂くことに重点を置きました。

講演会そのものの魅力・話題性は素晴らしいものであったので、いかに幅広く、告知できるかに力を入れました。

その結果、申込開始から約3週間程度で、定員に達することができました。

事業を進める際に、参加者の確保は常に課題となるところですが、今回、広報先を広げることができたので、今後の事業においても、活用していきたいと考えております。

□当日の参加人数について

全体の約6割が一般及び学生の方（士会会員：122名、一般：141名、学生：40名 合計303名）でしたので、当初の目的は達成できたのかなと考えております。

□当日の講演内容

当日は約1時間半の時間でしたが、熱のこもったご講演をいただきました。講演においては、食堂について触れていただいた後に、旧作・新作、国内外の様々なプロジェクトについてどのように関わってこられたのかなどを、ご講演いただきました。

また、質疑応答においては、多くの方から、質問が相次ぎ、伊東先生ご本人からも、「こんなに質問があいつぐことは珍しいねえ。会場の雰囲気がいからかな」と喜んでおられました。

事前に報道資料を記者クラブに配布しておりましたので、複数の新聞社の方に取材に来ていただき、建築関連業界紙の他、一般紙である朝日新聞や読売新聞にも記事を掲載い

ただきました。

今回の講演会を開催するにあたり、本当にたくさんの方々のご協力をいただきました。ご尽力いただきました全ての皆様に篤く御礼を申し上げます。

□平成30年度の事業予定

続いて、今年度の教育事業委員会の活動予定について、ご案内いたします。

1. 奈良県景観デザイン賞の開催
2. つよい木造住宅の作り方講習会
3. 建築家セミナー
4. 建築技術研修会
5. 応急危険度判定士の養成講習会
6. 建築士定期講習会の運営
7. 近畿建築祭 奈良大会の企画立案

今年度も中尾委員長の下、教育・事業委員会一丸となって楽しく、そして、真面目に活動してまいります。

また、教育・事業委員会では、共に活動してくださる方を随時、募集しております。

建築士会の活動を通じて、ネットワークを広げていただきたいと思いますので、興味を持っていただいた方は士会事務局まで問い合わせください。

どうぞ、よろしくお願いいたします。



（記・城田全嗣）



青年委員会 活動報告・事業報告

「青年委員会平成29年度活動報告」について

H30. 05. 23

今般、奈良市「ホテルリガーレ春日野」にて平成29年度一般社団法人奈良県建築士会総会にて青年委員会「活動報告会」が開催されました。



報告内容

- H29年度 青年委員会活動報告
- H29年度「五感感じる木の事業」報告

◆会員増強事業

- 近年参加人数が減少しているため、建築士関連資格取得者や取得予定者を対象に、「一級製図課題類似施設見学会」開催し合格後建築士会へ入会を目的とした事業



◆会員交流&研修旅行「製鉄工場見学会」

- 建築士会青年委員会、同橿原支部、橿原市支部青年委員会、奈良県鉄構建設業協同組合）と合同開催の上、新日鐵住金株式会社和歌山製鉄所・堺製鉄所相互の見学。奈良県建築士会員のコミュニケーション、資質向上を目的とした事業。



◆地域イベントへの参加

- 「五感で感じる木の事業」の開催報告 ※後述記載

☆平成29年「五感感じる木の事業」事業報告

(土會奈良11月号掲載)

H29年 8月20日(日) 桜井市の木材振興センター「あるぼーる」ならびに桜井市南音羽地内にて「五感で感じる木の事業」が開催されました。



この事業は、感受性の多感な幼少時期に木と直接的に触れ合うことで、木の大切さを少しでも知って、子どもの心に木が身近な存在と感じてもらう事を目的として事業計画に至りました。又、建築士会のPRを兼ねて、参加者の保護者様に建築士会の活動内容について把握をして頂く事を目的としております。

午前中は林道から山に入り、険しい道を登り伐採作業を開始、初めてチェーンソーを使用し、立ち木の伐採や木の皮むき体験の実施体験事業。



午後からは森本会長による座学で、さらに木材についての学びを深めると共に、地球温暖化などの話題にも触れながら参加者と森への感謝や植物の命を利用して私たちが生活をしていることの理解を深めるという内容でした。

又、今事業についてはH30年2月10日(土)に開催された、近畿建築協議会青年委員会による地域実践活動報告会(近畿あーきてくとVol. 25)にて、近畿代表として評価され、今年度全国大会(埼玉大会)での発表が決まっております。H29年度の青年委員会活動報告は以上となりますが、今年度も昨年度同様、建築士会の事業に興味を持って頂けるよう様々な活動を行っていききたいと思います。

(記・中谷淳一)



国立大学法人 奈良女子大学

生活環境科学系住環境学領域の教育研究の現状とビジョン

第5回 景観をデザインする



図1 地方都市に整備された公園緑地（山口県柳井市）

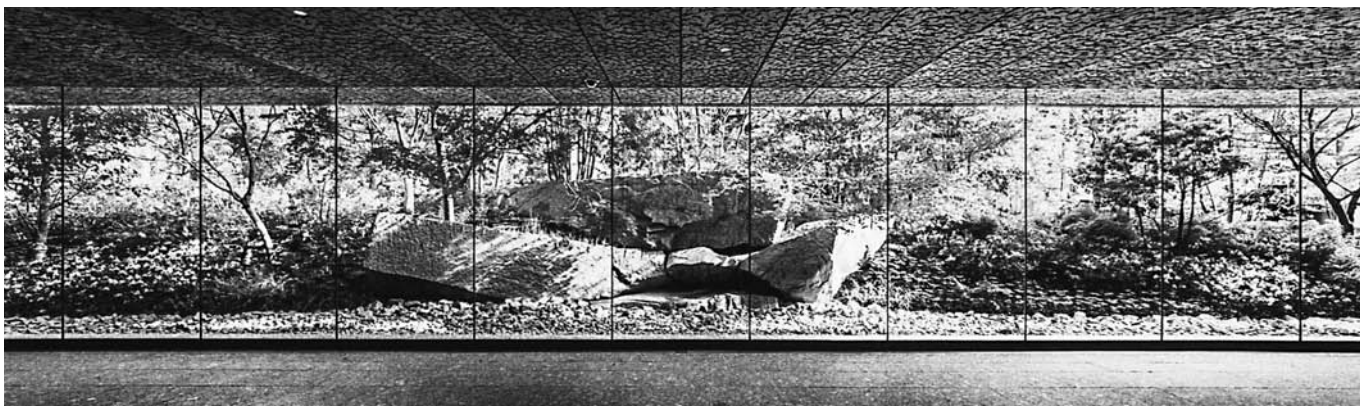


図2 都市部に整備された庭・公開空地（大阪府大阪市）

1. はじめに

私は23年間の民間設計事務所勤務を経て、本年4月より奈良女子大学へ着任しました。設計事務所在職当時は、プロジェクト開発部門都市デザイングループというラインの中に配置されたランドスケープ設計部という部署に所属しており、ランドスケープアーキテクトとして、様々なスケール、多様なジャンルの業務に携わってきました。現在も引き続き、専門分野をランドスケープデザイン・都市デザイン分野とし、生活環境科学系住環境学領域の一翼を担う立場となっております。

奈良女子大学住環境学科とランドスケープの関係は思いのほか深く、古くは1965年より近藤公夫名誉教授が教鞭をとられ、続いて2001年からは宮城俊作名誉教授がその後を引き継いでこられました。住環境学領域というまさに生活に密着した学問だからこそ、工学的建築学の深度化とは違った建築内外の環境を包括的にとらえ、より良好な生活環境づくりを実践していくことが求められているものと理解しています。「ランドスケープ＝風景」という解釈のもと、日常生活の中の1シーンをいかに快適で素敵なものにデザインしていくかということが重要となってくるわけです。

2. 造園とランドスケープ

ランドスケープデザインとはなかなか聞きなれない言葉かもしれませんが、少し前までは造園設計と呼ばれており、少し職人的な気質の職能に理解されていたところがあります。しかし、ここ最近は建築・土木・都市計画などの隣接領域とのコラボレーションが日常的なものとなり、より広域的な視点でのデザイン、都市問題の解決が求められるようになってきました。

ランドスケープデザインとは、土地（land）に対する人間の働きかけの結果として立ち現れる知覚像（scape）を、安全で快適、かつ文化的なものとするために行う創造的行為の総称を意味します。つまり、限定された敷地内において、モノそのものをデザインすることが主目的ではなく、それによって間接的に生み出される現象や人々の活動こそが、その求められる本質というわけです。少し言い方を換えれば、ランドスケープデザインに求められるものとは、下記のように整理できるかもしれません。

- 1) 場を読む、ニーズを読むデザイン
- 2) 領域を限定しない関係性のデザイン
- 3) 時とともに魅力を増す時間のデザイン



根本哲夫（ねもとてつお）

略 歴：奈良女子大学生活環境学系教授。博士（学術）、登録ランドスケープアーキテクト（RLA）。1968年6月福島県二本松市生まれ。
1995年3月千葉大学大学院園芸学研究科造園学専攻修士課程修了。
1995年4月～2018年3月株式会社日建設計。理事（プロジェクト開発部門都市デザイングループ副代表）、ランドスケープ設計部長。
2018年4月より現職。
受賞歴：2017年5月 平成29年度日本造園学会賞（技術部門・新ダイビル堂島の杜）。
2010年5月 平成22年度日本造園学会賞（研究論文部門奨励賞）。

このような観点から、従来の造園と今日のランドスケープは区別され、各々違う職能としての分化が既にスタートしているものと言えます。

3. 景観をデザインするということ

図1は、のどかな田園風景が残る山口県柳井市にやまぐちフラワーランドという花卉産業振興施設をつくった例です。尾根・谷の連続する複雑な地形を逆にとり、造成量を極力抑え、水系ルートを維持しながら開発を進めたプロジェクトです。すり鉢状のダイナミックな空間構成は、自然地形と建築形状、主要動線などの環境エレメントを一体的に解いたものです。図2は、大阪市内の繁華街に位置し、豊かな緑の公開空地を有する新ダイビル・堂島の杜というプロジェクトです。元々のビル（村野藤吾作）の屋上樹苑に半世紀以上にも渡り生育してきた樹木群を5年もの養生期間を経て、地上に移植することにトライした例です。

いずれもランドスケープデザインとしての視点から、環境との調和を考え、時代を超えて場の魅力を後世に継承することに主眼を置いたものです。このような眼差しを養うためにも、実践的デザインプロセスを重視したカリキュラムを大切に、様々なプログラムの実践・取り組みを模索していきたいと考えます。図3は、入学後初めての設計演習ですが、各自がキャンパス内で思い通りの計画地や課題を探し出すことから始め、解決方法を見出していくものです。図4は私の携わった竣工案件を実際に見学することで、コンセプトやデザインプロセスも含めて例示し、理解していく力を養うという試みです。「建築にランドスケープ的思考を導入する」「ランドスケープを都市や建築、インテリアとの関係から考える」といったトレーニングを、デザインを通じて共に考えていきたいと思います。

生活環境学部の基本理念にもあります「生活の根幹である衣・食・住や家族の環境など、生活を取り巻く様々な生活環境を教育の研究の対象とし、生活に関わる諸問題を科学的に分析し、高度な教育・研究を進め、生活診断力や生活改善力に優れ、生活者の目線で見て社会をリードできる女性専門職業人を養成する」という視点は、まさにランドスケープデザインが目指すべき方向性に合致するものであり、自然や社会との共生を基本としながらも安全と安心が維持できる豊かな生活環境の創造を目指します。

私の研究室が掲げる目標は下記の3点となります。

- 1) ランドスケープデザインの理解とその実践
- 2) ランドスケープ・アーバニズムによる持続可能な都市デザイン手法の習得
- 3) 多様な職能とのコラボレーションによる都市環境デザインの把握と実践



図3 2回生の設計演習Ⅰプレゼンテーションの様子



図4 実際の竣工案件を見学する実習の様子（京都市内のホテル）

4. おわりに

奈良という世界に誇れる歴史的景観に恵まれたこの土地でランドスケープ教育に従事できることは、この上ない幸せであるとともに、たいへん大きな責務を実感しております。より一層の研鑽を積み、普遍的ランドスケープ分野の本質を探ると共に、この分野において新たな知見を切り拓いていくことのできる人材を一人でも多く社会に輩出できるようチャレンジしていく所存です。

注) 図1・2は、いずれも筆者が日建設計在職時に担当したプロジェクト



暑中お見舞い申し上げます (一社)奈良県建築士会参与会々員

(株) 浅沼組 (奈良営業所) 奈良市三条本町4-32 中室ビル ☎0742-26-5225 大西宏次	(株) 奥村組 (奈良支店) 奈良市高天町38-3 近鉄高天ビル ☎0742-22-5001 朝日務	(株) 尾田組 奈良市高畑町738-2 ☎0742-26-6011 尾田芳信	(株) 鍛冶田工務店 (奈良本社) 御所市150-3 ☎0745-65-2131 鍛冶田八彦
(株) 崎山組 橿原市南八木町2-3-35 ☎0744-22-2353 崎山雅由	清水建設(株) (奈良営業所) 奈良市大宮町7-1-33 奈良センタービル ☎0742-34-1510 正井洋	大日本土木(株) (奈良営業所) 奈良市高天町38-3 近鉄高天ビル ☎0742-22-3071 藤垣淳	(株) 中和コンストラクション 桜井市桜井281-22 ☎0744-42-9313 大浦晃平
(株) 中尾組 桜井市桜井553-1 ☎0744-42-3567 中尾隆成	中村建設(株) 奈良市三条大路1-1-48 ☎0742-33-1001 中村光良	(株) 平成建設 橿原市曽我町352-4 ☎0744-22-3800 吉崎雅之	松塚建設(株) 宇陀市榛原福地610-1 ☎0745-82-1371 松塚幾善
村本建設(株) 北葛城郡広陵町大字平尾11-1 ☎0745-55-1151 高田幸伸	(株) 森下組 吉野郡大淀町檜垣本1589 ☎0747-52-3535 森下秀城	(株) 山上組 奈良市鳥見町1-1-3 ☎0742-44-0063 山上武宏	

暑中お見舞い申し上げます

役員有志

井上建築工房アルス 大和郡山市北郡山町158-6 大和第3ビル204 0743-51-0286 井 上 慶 治	岡 本 設 計 五條市本町 1 - 7 - 30 0747-22-0282 岡 本 光 弘	檜岡設計事務所 生駒郡三郷町信貴ヶ丘 1 - 1 - 10 0745-72-4490 檜 岡 稚 則
(株)ワールド設計 磯城郡田原本町三笠152-10 0744-33-1616 阪 口 龍 平	(株)中和設計 橿原市今井町 2 - 1 - 14 0744-25-5356 中 谷 芳 一	(株)梶谷設計 奈良市西ノ京町101-1 0742-34-1461 中 元 綱 一
(株)福本設計 奈良市大宮町 6 - 4 - 21 0742-34-2800 西 峯 隆 司	(株)福本設計 奈良市大宮町 6 - 4 - 21 0742-34-2800 福 本 保 治	淵 上 設 計 奈良市秋篠町765 0742-47-4100 淵 上 徳 光
エ ム タ ッ ク 桜井市浅古903 0744-45-1097 松 尾 憲 治	松 塚 建 設 (株) 宇陀市榛原福地610-1 0745-82-1371 松 塚 幾 善	(株)山本工務店 桜井市芝 1362 0744-42-5441 山 本 規 子



各支部報告会

■奈良支部

去る、平成30年5月9日（水）18時から奈良ロイヤルホテル別館沙山華にて、建築士会奈良支部報告会・懇親会を開催致しました。今年は、なら建築住宅センター様、本会の皆様を来賓に迎え、参加者23名で開催することができました。報告会は、日程調整・準備など役員会を経て進めまいりました。当日は、支部長と久々出席いただいた前支部長（現在顧問）、住宅センター理事長様の挨拶で懇親会を兼ねた報告会が和やかに始まりしました。慶州訪問・見学会など事業報告が行われ、日頃協力いただいている賛助会員を囲んでの和やかな雰囲気、会員・賛助会員の交流が深められる時間となりました。中締めは、副支部長に行っていたき今年の豊富も含めた挨拶となりました。年1回のことであり、企画準備がもう少しうまくできれば、参加者も多くなる、熱心・こまめに参加要請を呼びかけられればと反省していたところですが、今年は去年より6名増員することができました。賛助会の皆様の出席が少なかったものの、来賓の方々が多く参加していただけたのが幸いでした。来年は、支部会員をはじめ、賛助会と来賓の皆様双方に参加していただきもっと盛り上がる報告会を開催したいと思います。

（記・奈良支部 中元綱一）



■郡山支部

4月28日（土） 午後6時30分～ 旬味和膳 季乃庄
平成30年度支部役員

顧問	井上 慶治	立辻 利治（本会副会長）
相談役	亀岡 俊典	仁田 晴夫
支部長	徳本 雅代	
副支部長	平田 正裕	折目 貴司
事務局	何左 昌範	
会計	榎谷 進	
監査	井上 慶治	立辻 利治
幹事	小笠原香代	尾川 佳永 倉原 猛
	澤田 貢	杉村 道也 辻本 賢司
	辻本 希	東川 正樹 吉岡 修一
	和田 修	

郡山支部事業報告会は支部会員出席者10名（委任状提出者11名）に加え、来賓として奈良県建築士会から瀨上徳光会長、有本事務局長、なら建築住宅センターから井伏堅太郎様にご臨席いただき、開催されました。

平成29年度事業報告では、他支部・各委員会との交流を図りつつ、勉強部会では京都二条方面研修旅行を実施した他、歴史的建築物利活用のための勉強会も4回開催しました。事業部会では毎年恒例の「親子まつり」に参加、建物探訪部会では、郡山城下町に現存する歴史的建造物の定点調査として残存状況を調査しました。さらに、大和郡山市上田市長へ「大和郡山市内における歴史的建造物を活かしたまちづくりに関する要望書」を提出しました。

平成30年度計画について、勉強部会では「長浜方面への研修旅行、利活用のための勉強会に加え、より広く会員が参加できる見学会を企画していくこと」、事業部会では「親子まつりに前年度の『折り紙建築』をブラッシュアップして参加すること」、建物探訪部会では「これまでの調査を踏まえ、郡山城下町での歴史的建築物の保存や利活用を考えること」、支部全体では「若手を中心とした新規入会者の勧誘を行うこと」などが提案され、承認されました。



勉強会の様子（2017年8月27日）

■生駒支部

4月21日(土) 18時00分～ 門前おかげ楼

平成30年度支部役員(敬称略)

顧問 奥田 尚史

支部長 伊阪 洋(新任)

副支部長 森田 善友(新任) 栗原 義幸(新任)

会計 寺岡 春恵

会計監査 藤見 赳夫(新任)

幹事 伊阪 洋 岩城由里子 門脇直也(新任)

栗原 義幸 寺岡 春恵 中尾 克治

中村 和範 野村亜希子(新任)

伏見 康司 藤見 赳夫(新任)

本保万貴子 水守 寛敏 森田 善友

金井 亮(新任)

本部理事 伊阪 洋(新任)

議 事

①平成29年度事業報告

②平成29年度収支報告

③平成30年度支部体制及び役割分担

④平成30年度事業方針及び平成30年度予算

⑤支部規約の確認

【平成30年度の活動方針】

- ・生駒市内の空き家の流通に関わる設計業務等の受注活動(住宅部会)
- ・事業体と連携した避難所運営ゲーム「HUG」の実施
- ・ECO-net生駒 環境フェスティバルへの参加(木工体験・住宅相談)
- ・あすのす土曜講座での講義
- ・文化財登録制度を活用した生駒市内の建造物の発掘



また、事業報告会に先立ち、上田酒造(株)の酒蔵見学を実施した。



(記・生駒支部 水守寛敏)

■天理支部 会計報告会

5月11日(金) 午後5時45分～ ウエルカムハウスコトブキ

午後6時30分～ 懇親会

平成30年度支部役員

顧問 奥村 利文

相談役 坂下 恭浩

支部長 森馬 康之

副支部長 相賀 正夫 溜谷 剛 米杉 三伸

会計 和田 欣也

監査 奥村 章行

幹事 板垣 篤 川上 善昭 桑原 正弘

庄田 尚代 中嶋 孝 中西 佳奈

西浦 康次 平川 善久 福田 成生

宮浦 重彦 杵野 良二 森 茂雄

平成30年度支部会計報告会は支部会員51名中41名(本人出席15名、委任状26名)の出席で開催されました。開会冒頭、物故者に黙祷を捧げました。

29年度の事業報告・会計報告及び30年度事業計画・予算案・支部新役員すべて原案通り承認されました。

会計報告会後の懇親会は、来賓として並河天理市長、洲上会長、一般財団法人なら建築住宅センター鍛冶谷支店長様、さらに協賛企業の皆様にもご出席頂きました。並河市長、洲上会長に祝辞をいただき、鍛冶谷支店長の乾杯のご発声により宴に入りました。いろいろな話題で和やかな時間が過ぎ、顧問の奥村氏の中締めの挨拶をもって散会となりました。

(記・支部長 森馬康之)



■桜井支部

平成30年5月12日（土）午後3時30分から、中央公民館第二研修室にて、「平成30年度通常総会」が開催されました。

開会宣言後、物故者の黙祷をささげました。

続いて山本支部長より挨拶があり、メンバーの活動の場を広げたり、仕事に直接関係する研修会を行いたい。そうする事で、会員拡大や会員の退会の防止に繋がりたいという話をされました。



来賓祝辞の後、前年度の事業報告と決算報告、本年度の事業計画と予算案が審議され、承認されました。

次に各メンバーによる活動報告が行われました。

まず、青年委員会の森田氏と向出氏より「五感で感じる木の事業」（土会奈良11月号掲載）。教育事業委員会の松本氏より「伊東豊雄講演会 × 薬師寺食堂特別拝観」（土会奈良1月号掲載）。山本支部長より空き家対策や景観条例、バリアフリー推進等、市と共同で進めている活動の説明（土会奈良11月号に空き家対策を掲載）。中尾氏より銀行跡をフランス料理店に改装した話（土会奈良5月号表紙）等の空き家対策活動の現状が報告されました。

最後に、桜井市長の松井氏より、国からの空き家対策の補助金を上手に利用して欲しいとの話があり、総会を終了しました。

講演終了後は懇親会を開催し、和気あいの雰囲気の中、終了しました。

（記・桜井支部 大倉克之）

■橿原支部 第32回事業報告会

橿原支部では、平成30年4月13日（金）午後5時30分より、市内久米町の橿原オークホテルにて『事業報告会』を開催しました。

【本年度の事業計画】

1. 支部活動を活発化する為、各委員会の積極的な活動を図る。
2. 本部の事業計画に積極的な参加協力を図る。
3. 支部組織の強化の為、会員増強を図る。
4. 会員相互の知識と技術の向上を図る。
5. 地域の街づくりに積極的な協力を図る。
6. 会員相互の親睦を図ると共に、他支部との交流を深める。
7. 行政当局からの委託事業に積極参加を図る。
8. その他支部活動に必要な事業を行う。

南理事の司会進行のもと、中谷副支部長の開会の辞、嵯山支部長、森下橿原市長のご挨拶のあと、榎本理事が議長に選出され議事が進行されました。平成29年度の「事業報告」「会計報告」を各担当役員が報告し、「役員改選」そして平成30年度の「事業計画」「予算」各案の審議が行われ、全案満場一致で承認されました。

引き続きご来賓、会員、賛助会員の皆様にご出席をいただき、懇親会が開催されました。橿原市長の冒頭のご挨拶にもありましたが、橿原市は八木駅前ホテルと庁舎、現庁舎の建て替え、京奈和自動車道、県立医大および周辺のまちづくり等、地域環境が大きく変わろうとしています。そうしたなか建築士の地域での役割が更に求められています。橿原支部はかねてからの、行政の委託業務や昨年も行われました見学会、従来からの今井町などの景観をいかしたまちづくり事業等において、更に地域の期待を担っていく事業の展開を図られます。



懇親会の後半は恒例のビンゴ大会が行われ、終始なごやまな雰囲気のなか、参加者の交流が高められました。中西副支部長の中締ののちも会員間の歓談が長く続いたのち散会となりました。

（記・橿原支部 松田七彦）

■高田支部

第46回高田支部事業報告会・懇親会

開催日時 平成30年 5月11日（金）

16：30～18：00

開催場所 経済会館（大和高田市）

出席者 22名（委任状66名）

今年度高田支部は、高田経済会館 3 階大ホールにて事業報告会を行いました。大和高田市市長吉田誠克様、県議会議員米田忠則様、太田敦様、衆議院議員奥野信亮様秘書木口様、高市早苗様秘書木下様、田野瀬太道様秘書木之下様、なら建築住宅センター西浦様、濱本様、奈良県建築士会会長米村博昭様、奈良県高田土木事務所辻本長彦様にご来臨を賜りました。

事業報告会では、29年度の事業報告や決算・監査報告、30年度の事業計画案・予算案等が審議され、議案は全て可決され、滞りなく事業報告を終えることができました。

今回は役員改選の時期にあたり選考委員会で選出された中原一晃氏が推薦され、全会一致で新任の支部長として選出されました。同時に副支部長として近藤雅之氏、吉田泰造が選出、幹事として3名の新任を含む20名が選出されました。

報告会終了後、同会場にて幹事・賛助会員合同の懇親会が行われました。（一社）なら建築住宅センター理事長西浦重明様の乾杯の御発声の後、歓談がはじまりその後も個々で意見交換が繰り広げられ、賛助会の皆様の自己紹介も交え終始和やかな雰囲気では進みました。直前支部長から新支部長への花束の贈呈セレモニーもあり、新たな高田支部の門出を祝する絶好の機会となりました。本年も高田支部は中原新支部長のもと、充実した建築士会活動のため一層精進してまいりますのでのぞきをお願いします。



（記・高田支部 吉田泰造）

■宇陀支部

4月20日（金） 午後6時～ 報告会

午後6時半～ 懇親会

会 場 宇陀市美榛苑

宇陀支部役員

顧 問 松塚 幾善・今西 清秀

支 部 長 樫岡 稚則

副支部長 西峯 隆司・小松原寛俊

会 計 太田 幸雄



4月20日（金）、午後6時より、宇陀支部報告会を、宇陀市美榛苑において開催しました。事業報告、会計報告が承認されました。また、本年度の活動予定や事業方針等、特に昨年度から始めました寺子屋勉強会や新しい企画の計画など、活発な意見がかわされました。

報告会終了後、副会長・新事務局長・なら建築住宅センター様ご臨席され、親睦会を執り行われました。

（記・小松原寛俊）



■吉野支部



吉野山 蔵王堂

吉野支部 平成30年度 事業報告会

5月11日(金) たらふく村 午後5時30分～

支部役員

相談役 西本 輝 平 道也

支部長 上平 久居

副支部長 小川 富大(兼 会計)

来賓 なら建築住宅センター副理事長 坂口秀光様
奈良県建築士会副会長 西峯隆司様

出席者 合計 10名

支部長 挨拶

吉野支部 事業報告

支部活動報告・会計報告に続きまして、今年度の活動計画、について、皆様に貴重な意見を伺い、充実した審議をさせていただきました。又、法改正についての勉強会も行いました。懇親会では、なら建築住宅センター副理事長 坂口秀光様、奈良県建築士会副会長 西峯隆司様の参加を頂き、近況報告ならびに、親交を深め、なごやかな内に時間も忘れ大いに盛り上がりました。皆様、お忙しい中、ご出席頂きどうもありがとうございました。今後共ご指導よろしくお願い致します。(記・吉野支部長 上平久居)

■五條支部

平成30年5月26日(土)

午後6時から 大和鮎 夢宗庵にて

来賓に

なら建築住宅センター 濱本誠二様

奈良県建築士会 会長 米村博昭様

奈良県建築士会 事務局長 有本昌弘様

役員改選の年度であります。

下記のとおり2年間よろしくお願いします。

相談役 田鍋 誠一 内原 一誠 本間 照義

武田 正文 出野 光男 浦東 保

支部長 岡本 光弘

副支部長 坂田 至伸 佐古 誠

会計 藤井 貴広

理事 藤井 靖彦 大和 良樹 田中 信道

洞 尚樹

監事 辻 元二 東 康朝

総会終了後懇親会を開催し、今後の支部活動に話が盛り上がり和気あいあいの中、中締めとなりました。

*

■正副会長が奈良県知事、奈良新聞社を訪問しました

平成30年6月14日(木)に米村博昭会長、中尾七隆副会長、西峯隆司副会長、立辻利治副会長、竹村繁喜副会長、稲原泰裕副会長が就任挨拶のため奈良県庁を訪問しました。荒井正吾知事と村井浩副知事と面談し、建築士会の概要と平成30年度重点施策の説明を行いました。また奈良新聞社を訪問し甘利代表取締役と面談しました。





お知らせ

Information

●ホームページ・ヘッドライン（予定含む）

宇陀支部寺子屋勉強会・いこま空き家流通促進プラットフォーム

●事務局休業日のお知らせ

（一社）奈良県建築士会事務局は、下記の期間をお盆休業日とさせていただきます。

8月13日(月)～8月15日(水)

●訃報

藤川道夫氏 11月

勝本健三氏 6月

ご冥福をお祈りいたします。

新入会員のご紹介 『よろしく』

氏 名	支部	勤務先〒	勤 務 先 住 所	勤 務 先
石 田 美 優 輝	橿原	634-0077	橿原市南八木町2丁目3-35	(株)崎山組
山 下 将 司	橿原	559-0024	大阪市住之江区新北島3-1-33	花谷建設(株)
西 本 翠	生駒	630-0234	生駒市萩原町20番地	西本建築事務所 (株)西本組
西 元 孝 次	高田	639-2113	葛城市北花内194-9	まさみ産業(株)
石 伏 笑	奈良	630-8042	奈良市西ノ京町101番地の1	(株)榎谷設計

平成30年度 賛助会員

会 社 名	郵便番号	住 所	T E L
(株) 浅 沼 組 奈 良 営 業 所	630-8122	奈良市三条本町4番32号 中室ビル	0742-26-5225
(有) ア ユ ミ 建 工	530-0047	大阪市北区西天満3丁目4-28 トータス西天満501	06-6311-3131
(株) イ ン テ コ ル	630-8122	奈良市三条本町1番86-4号	0742-30-5655
(株) 上 埜 タ イ ル	635-0071	大和高田市築山117-1	0745-22-2306
(株) 奥 村 組 奈 良 支 店	630-8241	奈良市高天町38-3 近鉄高天ビル	0742-22-5001
(株) 尾 田 組	630-8301	奈良市高畑町738-2	0742-26-6011
(株) 鍛 冶 田 工 務 店	639-2216	御所市150-3	0745-65-2131
(株) 木 村 建 設	632-0058	天理市成願寺町208-1	0743-67-1703
共 同 精 版 印 刷 (株)	630-8013	奈良市三条大路2丁目2番6号	0742-33-1221
(株) き ん で ん 奈 良 支 店	630-8133	奈良市大安寺6-20-8	0742-62-8781
ク マ リ フ ト (株)	550-0003	大阪市西区京町堀1丁目12番20号	06-6445-1011
ケイミュー(株) 近畿営業開発室	540-6013	大阪市中央区城見1丁目2番27号 クリスタルタワー 13階	06-6945-8126
(株) 建築資料研究社 奈良支店	630-8114	奈良市芝辻町2-10-16 ことやビル2階	0742-34-8771
小松ウオール工業(株) 奈良営業所	630-8115	奈良市大宮町7-1-33 奈良センタービル2階	0742-32-1311
三和シャッター工業(株) 奈良統括営業所	630-8452	奈良市北之庄西町2-9-10	0742-61-8575
(株) 洪 谷	633-0007	桜井市外山186-1	0744-43-1567
(株) 城 田 設 計	630-8003	奈良市佐紀町1番地	0742-33-5585
新 世 紀 建 工 (株)	639-0231	香芝市下田西3-9-16	0745-77-4348
新日本法規出版(株) 大阪支社	540-0037	大阪市中央区内平野町2-1-12	06-6947-0695
積水ハウス(株) 奈良支店	630-8012	奈良市二条大路南1丁目2番33号	0742-35-7311
(株) 総合資格 奈良支店	631-0822	奈良市西大寺栄町3-27 泉谷ビル4階	0742-30-1511
(株) た かの 建 築 事 務 所	637-0041	五條市本町1丁目7-11	0747-22-3232
(株) 田 原 建 設	637-0071	五條市二見1丁目1番4号	0747-22-3591
(株) 中和コンストラクション	633-0091	桜井市桜井281-22	0744-42-9313
(株) 都市企画設計コンサルタント	634-0005	橿原市北八木町1丁目1番8号 橿原中央ビル	0744-23-7717
ト リ ス ミ 集 成 材 (株)	637-0014	五條市住川町1297	0747-26-6664
(株) 中 尾 組	633-0091	桜井市桜井553-1	0744-42-3567
奈 良 県 建 築 協 同 組 合	634-0811	橿原市小綱町9-8	0744-22-5115
奈 良 不 二 サ ッ シ 販 売 (株)	630-8452	奈良市北之庄西町1-12-3	0742-62-4111
(株) 日 経 B P	105-8308	東京都港区虎ノ門4-3-12 日経虎ノ門別館	03-6811-8245
(株) 伸 構 造 事 務 所	639-0225	香芝市瓦口2166 フロンティアビル	0745-71-2200
(株) 福 本 設 計	630-8115	奈良市大宮町6-4-21	0742-34-2800
(株) フ ジ テ ッ	630-8434	奈良市山町645	0742-61-2277
不 二 熱 学 工 業 (株)	542-0081	大阪市中央区南船場2-1-1	06-6261-2436
(株) 榎 谷 設 計	630-8042	奈良市西ノ京町101-1	0742-34-1461
松 田 電 気 工 業 (株)	635-0064	大和高田市栄町4-33	0745-52-1115
松 塚 建 設 (株)	633-0204	宇陀市榛原福地610-1	0745-82-1371
村 本 建 設 (株)	635-0822	北葛城郡広陵町大字平尾11-1	0745-55-1151
(株) 明 新 社	630-8141	奈良市南京終町3-464	0742-63-0661
(株) 山 上 組	631-0065	奈良市鳥見町1-1-3	0742-44-0063
Y K K A P (株) 奈 良 支 店	634-0006	橿原市新賀町237-1 フクダ不動産八木ビル3階	0744-68-1280
(株) ラ ン ド ・ エ コ	639-1028	大和郡山市田中町818-4	0743-54-0418
(株) 櫻 井	639-3114	吉野郡吉野町大字丹治15番地1	0746-32-0563
福井コンピュータアーキテクト(株)京都オフィス	604-0847	京都市中京区烏丸通押小路4上秋野々町535番地 日土地京都ビル8F	0570-550-291
(株) 昌 大 建 設	577-0065	東大阪市高井田中4丁目5-1	06-6783-8711
(株) 豊 明	636-0021	北葛城郡王寺町畠田8-1757-3	0745-32-7198
報 国 エ ン ジ ニ ア リ ン グ (株)	561-0827	豊中市大黒町3-5-26	06-6336-0228
サ イ カ ン (株)	630-8115	奈良市大宮町5丁目4-1 スギタビル4F	0742-35-0323
(株) シ ー ビ ー ユ ー	540-0012	大阪市中央区谷町1-7-4 MF天満橋ビル4FA号室	06-6946-5311

編集後記

記事を書いている6月現在、未だにアメリカンフットボールの反則問題が続いています。アメフトについては、昔ジャンプで連載していた漫画でしか知りませんでした。その漫画では毎試合相手の選手を怪我で退場させる選手がいて、ボールを持っている相手ならルール違反にはならないとして、誰もその選手を非難しませんでした。いくら漫画でも問題にならない訳はないやろと思いながら読んでいたのを覚えています。

しかし、まさか現実にやる者がいるとは思いませんでした。まさに事実は漫画より奇なりです。すごいのは当事者が誰もこれを悪いとは思ってない所ですね。コーチや監督からは、なんで俺が非難されなあかんねんと

いう態度がありありと感じられます。正直、今後改善されるとは思えません。

最近いろいろな所で偽装問題が発覚していますが、いずれも担当者が勝手にやった事になっています。自分の地位を守る為の方便としてなら解らないでもないですが、本心から「なんで俺が非難されなあかんねん」と思っているのだとしたらいつまでたっても改善されないでしょうね。

(記・大倉克之)

Calendar

2018年7月

1(日) 建築士の日／二級建築士試験(学科)

16(月) ☒ 海の日

22(日) 一級・木造建築士試験(学科)

25(水) 既存住宅状況調査技術者講習(新規)

Calendar

2018年8月

11(土) ☒ 山の日

13(月) 事務局お盆休業日(～15日迄)

22(水) 第二期定期講習

(ホテルリガーレ春日野)

士會奈良

通巻620号

平成30年7月1日(発行隔月1回1日発行)

発行所 一般社団法人 奈良県建築士会
〒630-8115 奈良市大宮町2丁目5-7 奈良県建築士会館
電話 0742-30-3111 FAX 0742-33-4333
<http://nara-kenchikushikai.or.jp/>
info@nara-kenchikushikai.or.jp

発行責任者 米村博昭

編集 (一社)奈良県建築士会 情報・広報委員会

印刷所 株式会社 明新社

奈良県の合格者の6割以上は総合資格学院の現役受講生！

平成29年 1級建築士 設計製図試験

奈良県
合格者占有率

No.1

奈良県 合格者占有率

64.1%

奈良県合格者39名中、当学院現役受講生25名

平成29年 1級建築士 設計製図試験

奈良県 ストレート合格者占有率

平成29年度
学科+設計製図

76.9%

奈良県ストレート合格者13名中、当学院現役受講生10名

※総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。 <1級建築士実績：平成29年12月21日現在>

開講
迫る!!

平成30年度 1級・2級建築士
学科対策講座

受講生
募集中!!

お申込みは
お早めに!

1級・2級 建築士
1級・2級 管工事施工管理技士

建築設備士
設備設計・設備設計1級建築士

1級・2級 建築施工管理技士
宅地建物取引士

1級・2級 土木施工管理技士
インテリアコーディネーター



総合資格学院

学院長 岸 隆司



総合資格

検索

Facebook「総合資格 市」で検索

スクールサイト

www.shikaku.co.jp

コーポレートサイト

www.sogoshikaku.co.jp

奈良校 TEL.0742-30-1511

奈良県奈良市西大寺栄町3-27 泉谷ビル 4F

近鉄大和西大寺駅北口から徒歩5分